

平成29年度 決算公告

平成29年度（2018年 3月31日現在）貸借対照表

（単位：百万円）

科 目	金 額	科 目	金 額
（資 産 の 部）		（負 債 の 部）	
現 金 及 び 預 貯 金	7,132	そ の 他 負 債	87
預 貯 金	7,132	未 払 法 人 税 等	0
無 形 固 定 資 産	13	預 り 金	0
その 他 の 無 形 固 定 資 産	13	未 払 金	85
そ の 他 資 産	83	負債の部 合計	87
未 収 金	80	（純 資 産 の 部）	
預 託 金	0	資 本 金	3,650
仮 払 金	0	資 本 剰 余 金	3,650
そ の 他 の 資 産	1	資 本 準 備 金	3,650
		利 益 剰 余 金	△157
		そ の 他 利 益 剰 余 金	△157
		繰 越 利 益 剰 余 金	△157
		株 主 資 本 合 計	7,142
		純 資 産 の 部 合 計	7,142
資産の部合計	7,229	負債及び純資産の部合計	7,229

（注記事項）

1. 会計方針に関する事項

(1) 消費税等の会計処理方法

消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式によっております。

2. 金融商品の状況に関する事項及び金融商品の時価等に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当社はカーディフ・アシュアランス・リスク・ディヴェール日本支店が日本法人へ移行するための法人であり、当期は移行のための活動のみを行いました。従いまして、その保有金融資産は原則として預金に限定しております。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

保有金融資産はその大半が預金です。従いまして、そのリスクは限定的です。

(3) 金融商品に係るリスク管理体制

上記のとおり、当事業年度において保有する金融資産・負債に係るリスクは限定的であるため、流動性リスクを重点にリスク管理を行っております。具体的には日本法人移行に十分な資金を確保することを目的とし、日々の資金残高および資金繰り管理を行っております。

(4) 主な金融資産及び金融負債にかかる貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については次のとおりです。主な金融負債にかかる貸借対照表価額は重要性がないため、記載しておりません。

（単位：百万円）

	貸借対照表計上額	時価	差額
資産			
現金及び預貯金	7,132	7,132	—
合計	7,132	7,132	—

（注）金融商品の時価の算定方法

(1) 現金及び預貯金

これらはすべて短期であるため、時価は帳簿価額に近似していることから、当該帳簿価額によっております。

3. 関係会社に対する金銭債権又は金銭債務

関係会社に対する金銭債権の総額は、80百万円、金銭債務の総額は、1百万円です。

4. 繰延税金資産の発生原因は税務上の繰越欠損金156百万円であり、評価性引当額としてその全額を控除しているため繰延税金資産を計上しておりません。繰延税金負債は発生原因となる一時差異が存在しないため計上しておりません。なお、税引前当期純損失であるため、法定実行税率と税効果会計適用後の法人税の負担率との間の差異は記載しておりません。

5. 1株当たり純資産額は、978,434円7銭であります。

6. 追加情報

当社をカーディフ生命保険株式会社の完全子会社とする株式交換
株式交換の概要

カーディフ生命保険株式会社と当社は、日本におけるカーディフグループの一体的な経営体制を構築するために、カーディフ生命保険株式会社を完全親会社、当社を完全子会社とする株式交換を行いました。

7. 重要な後発事象

(1) 2018年4月1日、当社はカーディフ・アシュアランス・リスク・ディヴェール日本支店の保険事業及びその他事業を譲り受け、同日付けで日本法人の損害保険会社として営業を開始いたしました。その概要は次のとおりであります。

(ア) 企業結合の概要

① 対象となった事業の名称及びその事業の内容

事業の名称 カーディフ・アシュアランス・リスク・ディヴェール日本支店の事業の全部

事業の内容 損害保険事業及びその他事業

② 企業結合日

2018年4月1日

③ 企業結合の法的形式

現金を対価とする事業譲渡

④ 結合後企業の名称

変更ありません。

⑤ 取引の目的

カーディフ・アシュアランス・リスク・ディヴェール日本支店を日本法人化するために行ったものであります。

(イ) 実施した会計処理の概要

企業会計基準第21号「企業結合に関する会計基準」（平成25年9月13日 企業会計基準委員会）、及び企業会計基準適用指針第10号「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（平成25年9月13日 企業会計基準委員会）に基づき、共通支配下の取引として処理しております。

8. 金額は記載単位未満を切捨てて表示しております。

平成 29 年度 $\left(\begin{array}{l} 2017 \text{ 年 } 7 \text{ 月 } 3 \text{ 日から} \\ 2018 \text{ 年 } 3 \text{ 月 } 31 \text{ 日まで} \end{array} \right)$ 損益計算書

(単位：百万円)

科 目	金 額
経 常 費 用	156
営 業 費 及 び 一 般 管 理 費	156
経 常 損 失 (△)	△156
税 引 前 当 期 純 損 失 (△)	△156
法 人 税 及 び 住 民 税	0
法 人 税 等 合 計	0
当 期 純 損 失 (△)	△157

(注記事項)

1. 関係会社との取引高の総額
関係会社との取引による収益および費用はございません。
2. 1株当たりの当期純損失金額は、77,261円63銭であります。
潜在株式調整後1株当たり当期純利益額は、1株当たり当期純損失であり、また潜在株式が存在していないため記載しておりません。

3. 関連当事者との取引に関する事項

① 親会社および法人主要株主等

種類	会社等の名称	所在地	資本金 又は 出資金	事業の内容	議決権等 の所有 (被所有) 割合	関連当 事者との 関係	取引の内 容	取引金額 (百万 円)	科目	期末残高 (百万 円)
親会社の 親会社	BNP パリ バ・カード イフ	フランス 共和国 パリ市	149百万 ユーロ	持株会社	被所有 間 接 100%	従業員 による 役員の 兼任	新株の発 行 (注1)	7,300	—	—
親会社	カーディ フ生命保 険株式会 社	東京都澁 谷区	20,600 百万円	生命保険業	被所有 直 接 100%	役員の 兼任	費用立替 (注2)	80	未収金	80

(注1) 新株の発行については、親会社の親会社による単独引き受けとなり、その後株式交換により、間接所有となっております。

(注2) 印刷費用を立替で支払ったものです。

② 兄弟会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金 又は 出資金	事業の内容	議決権等 の所有 (被所有) 割合	関連当事 者との関 係	取引の内 容	取引金額 (百万 円)	科目	期末残高 (百万 円)
親会社 の 親会社の 子会社 (支店)	カーディ フ・アシュ アラン ス・ヴィ 日本支店	東京都渋 谷区	—	生命保険 業	—	出向者 受入	出向者給 与支払 (注3)	8	未払金	2
親会社 の 親会社の 子会社 (支店)	カーディ フ・アシュ アラン ス・リスク ディヴェ ール 日本支店	東京都渋 谷区	—	損害保険 業	—	出向者 受入	出向者給 与支払 (注3)	13	未払金	4

(注3) 出向者給与につきましては、契約締結時点での関与従業員及び業務量見積に基づいた月例給与の配分額です。

4. 金額は記載単位未満を切捨てて表示しております。